科目名	国家試験対策				
科目名(英)	national qualifications　measure				
単位数	3	時間数	45時間	担当者	中村　直輝
実施年度	2021年度	実施時期	後期	担当者実務経験	専門式場：ウエディングプランナー（8年） ドレス ショップマネージャー（2年）
対象学科・学年	ブライダル・ウエディング科　2年				
授業概要	ブライダル・ウエディング科が受験する国家試験（ブライダルコーディネーター技能検定3級）の筆記問題及び視聴覚（映像）問題の対策を行う。				
授業形式	講義：　○	演習：	実習：	実技：	※　主たる方法：○　その他：△

学習目標（到達目標）

言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標
○	○				検定の過去問（筆記問題）対策を行い、筆記問題の正答率を高める。
○	○				検定の過去問（映像問題）対策を行い、映像問題の正答率を高める。

テキスト・教材 参考図書

BIA　ABC検定過去問（2019～2007）
BIA　ブライダルコーディネーターテキスト<スタンダート>、BIAブライダル用語辞典

授業計画

回数	授業項目・内容	授業外学修指示
1	国家資格試験の概要説明（筆記問題・視聴覚問題）	ブライダルのお仕事「職種紹介」について読んでおく
2	過去問　ABC検定2019・2018　（筆記問題対策）①　回答と説明	なし
5	過去問　ABC検定2017・2016　（筆記問題対策）②　回答と説明	前回の計算プリントの見直し
7	過去問　ABC検定2015・2014　（筆記問題対策）③　回答と説明	前回の計算プリントの見直し
9	過去問　ABC検定2013・2012　（筆記問題対策）④　回答と説明	前回の計算プリントの見直し
10.11	過去問　ABC検定2011・2010　（筆記問題対策）⑤　回答と説明	前回の計算プリントの見直し
12.13	過去問　ABC検定2009.2008　（筆記問題対策）⑥　回答と説明	前回の計算プリントの見直し
14.15	過去問　ABC検定2007・2006　（筆記問題対策）⑦　回答と説明	前回の計算プリントの見直し
16.17	過去問　ABC検定2019・2018　（筆記問題対策）⑧　回答と説明	前回の計算プリントの見直し
18	最近のブライダル業界を考える（時事問題対策）①	前回の計算プリントの見直し
19	最近のブライダル業界を考える（時事問題対策）②	前回の計算プリントの見直し
20	視聴覚問題対策①	来館アンケート作成・前回の計算プリントの見直し
21	視聴覚問題対策②	前回の計算プリントの見直し
22	過去問　オリジナルプリント　（筆記・視聴覚問題対策）⑧　回答と説明	前回の計算プリントの見直し
23	模擬試験（最終対策）	発表資料をまとめておくこと

評価方法

(1)授業の中で過去問題を17回実施する。 (2)正試験（筆記）
以上を下記の観点・割合で評価する。
成績評価基準は、S（90点以上）・A（80点以上）・B（70点以上）・C（60点以上）・D（59点以下）とする。

	言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
定期試験	◎	◎				60%
過去問正答率	◎	◎		◎		40%

履修上の注意

出席が10回に満たない場合は、正試験の受験資格を与えない。

科目名	ブライダルフォト演習				
科目名(英)					
単位数	1単位	時間数	15	担当者	入江　修
実施年度	2021	実施時期	後期	担当者実務経験	プロカメラマンとして活躍
対象学科・学年	ブライダル・ウェディング科　2年				
授業概要	ブライダルの商品である記念写真やビデオ映像などの効果的な撮影方法やその技術、演出方法について学ぶ。				
授業形式	講義:　△	演習:　○	実習:	実技:	※　主たる方法:○　その他:△

学習目標（到達目標）

言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標
○					カメラによる撮影のテクニック習得のため使い方や効果の名称を熟知する。
	○				カメラ撮影を行いよりよい写真映像にするための技術を身につける。
	◯				ブライダル音響・映像関係の基礎知識を習得する事が出来る。

テキスト・教材 参考図書

プリント

授業計画

回数	授業項目・内容	授業外学修指示
1	ブライダルにおける写真・映像演出の現状とこれからの可能性	
2	撮影演習（構図とアングルを考え、小物を撮影）	
3	作品発表、解説	
4	撮影演習（空間をスタイリングし、小物を撮影）	
5	作品発表、解説	
6	撮影演習（フォトブックに使えるブライダル小物を撮影）	
7	作品発表、解説	
8	写真および映像のプレゼンテーション方法	
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		

評価方法

	言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
発表・作品		◎		○		100%

履修上の注意

科目名	Windows演習				
科目名(英)					
単位数	2	時間数	30	担当者	
実施年度	2021	実施時期	後期	担当者実務経験	
対象学科・学年	ブライダル・ウエディング科2年				
授業概要	ビジネスの現場で必要とされるレポートや報告書を、Word・Excel・PPを活用して作成する。 作成時に制限時間を設けることで、ある一定の時間で書類作成ができるようにする。				
授業形式	講義:　△	演習:　○	実習:	実技:	※　主たる方法:○　その他:△

学習目標（到達目標）

言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標
		○			10分間の入力スピードを400字以上にする
	○				ビジネス文書の基本的な構成を組み立てる
	○	○			Word・Excel・PPで必要な操作を行い、様々な書式のビジネス文書を作成する

テキスト・教材 参考図書

・ビジネス文書作成見本（プリント配布）

授業計画

回数	授業項目・内容	授業外学修指示
1	スピード入力／　ビジネス文書（社内文書・社外文書）	入力練習
2	スピード入力／　ビジネス文書（表作成）	入力練習
3	スピード入力／　複雑な表（Word編）	入力練習
4	スピード入力／　複雑な表（Excel編）	入力練習
5	スピード入力／　複雑な表（Excel編）	入力練習
6	スピード入力／　Excel・Word連携①	入力練習
7	スピード入力／　Excel・Word連携②	入力練習
8	スピード入力／　Word応用（段組み）	入力練習
9	スピード入力／　Word応用（旅程表）	入力練習
10	スピード入力／Excel応用（カレンダー管理・シリアル値）	入力練習
11	スピード入力／Word応用（申込書）	入力練習
12	スピード入力／　Excel応用（グラフ活用）	入力練習
13	スピード入力／　Excel応用（見積書作成）	入力練習
14	スピード入力／　PP（図解とマスター）	入力練習
15	スピード入力／　最終課題	入力練習

評価方法

・課題の印刷と提出（15回）

	言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
スピード入力			◎			10%
課題提出（15回）		○	◎			90%

履修上の注意

作成したデータは毎回USBに保存をする。

科目名	社会教養ⅡＢ				
科目名(英)					
単位数	2	時間数	30時間	担当者	東
実施年度	2021	実施時期	後期	実務家教員 担当科目	専門式場にてフラワー コーディネーターとして勤務
対象学科・学年	ブライダル・ウエディング科　2年				
授業概要	就職活動に向けて、面接やエントリーシートの書き方の対策を行う。社会人としてブライダル業界で活躍できる人財になる為に必要な要素を知る。				
授業形式	講義:　○	演習:	実習:	実技:　○	※　主たる方法:○　その他:△

学習目標（到達目標）

言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標
○					就職内定
○					面接にて実力が発揮できるようになる。
○	○				社会の事を知り就職後も生かせるよになる。

テキスト・教材 参考図書

就職ガイドブック
ブライダルのお仕事　（ウエディングジョブ発行）

授業計画

回数	授業項目・内容	授業外学修指示
1	求人案内、受験状況報告書の作成・提出、就活指導	
2	求人案内、受験状況報告書の作成・提出、就活指導	
3	求人案内、受験状況報告書の作成・提出、就活指導	
4	求人案内、受験状況報告書の作成・提出、就活指導	
5	求人案内、受験状況報告書の作成・提出、就活指導	
6	日本の伝統文化について学ぶ①	
7	日本の伝統文化について学ぶ②	
8	社会人としてのお付き合いマナー	
9	年金について学ぶ、就活指導	
10	裁判について学ぶ、就職指導	
11	裁判ウォッチング①	
12	裁判ウォッチング②	
13	博多の街探索（歴史や観光地について）①	
14	博多の街探索（歴史や観光地について）②	
15	社会人マナー研修	

評価方法

(1)宿題・レポート提出
評価上記提出「R]とする。″

	言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
宿題・レポート		◎		○		100%

履修上の注意

科目名	海外ウエディング概論				
科目名(英)	Overseas　Wedding Overview				
単位数	1	時間数	15時間	担当者	八尋
実施年度	2021	実施時期	後期	担当者実務経験	旅行代理店勤務
対象学科・学年	ブライダル・ウェディング科　2年				
授業概要	海外ウエディングを知るために海外旅行の手続きや業界英語の習得及び海外ウエディングの魅力についてもビデオなどを見てオリジナルプランニングを作成してもらいます				
授業形式	講義:　○	演習:	実習:	実技:	※　主たる方法:○　その他:△

学習目標（到達目標）

言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標
○					海外旅行と国内旅行の違い
○					海外旅行手続き及び業界英単語の習得
○	△				人気のある海外ハネムーン先、人気のチャペル、観光地について
○	△				オリジナルプランニングの作成

テキスト・教材 参考図書

ブライダル雑誌・CD及び業界英単語プリント

授業計画

回数	授業項目・内容	授業外学修指示
1	海外ウエディングの特徴・魅力（海外旅行と国内旅行の相違点）	
2	海外ウエディングの人気がある国・地域について（ビデオ視聴）	
3	特に人気の高いハワイ・グアム・ヨーロッパについて	
4	海外の現地事情（治安・季節・予算等）について	
5	業界専門英単語について	
6	海外ウエディング・ハネムーン現地体験談	
7	海外ハネムーン及び現地挙式オリジナルプランニングの作成	
8	定期テスト及びオリジナルプランニングの提出	
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		

評価方法

	言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
定期試験		◎		○		50%
発表・作品	○	◎		○		50%

履修上の注意

科目名	イラストレーター　フォトショップ				
科目名(英)	Illustrator/Photoshop				
単位数	2 単位	時間数	30	担当者	森　秀 樹
実施年度	2021	実施時期	後期	担当者実務経験	広告デザイン事務所経営
対象学科・学年	ブライダルウエディング科(ビューティー、フラワー専攻)　2年				
授業概要	就職現場で求められているパソコンソフトのイラストレーターやフォトショップを使い慣れるようにする。 そのために文字やイラスト、写真を使ったグラフィック的な練習作品づくりを複数回行い、 最終課題では与えられたテーマに沿ったイベント案内チラシの制作を行う。				
授業形式	講義:　△	演習:　○	実習:	実技:	※　主たる方法:○　その他:△

学習目標(到達目標)

言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標
		○			パソコンのソフト(イラストレーターとフォトショップ)を使い。簡単なデザイン物が作れる。
	○				伝える相手を思いやり、それを形(デザイン)に反映させることができる。
			○		期限までに制作し、確実に提出ができる。(余力があれば、複数案提出する)

テキスト・教材 参考図書

・なし。 その都度必要に応じて、データやコピー物を配布する。

授業計画

回数	授業項目・内容	授業外学修指示
1	授業の説明。使用ソフト(イラレ、フォトショ)の説明。	・教科書を使用しないため、各自でメモをとること。
2	イラレ①-文字を中心として、自己紹介ページを作る。1/2	・必要に応じて、各自メモをとること。 また、メモを読み返し復習をしておくこと。
3	イラレ②-文字を中心として、自己紹介ページを作る。2/2→提出	・提出時間を守ること。
4	イラレ③-簡単に描ける図形の取扱い。選択、拡大縮小、彩色等。1/3	・必要に応じて、各自メモをとること。 また、メモを読み返し復習をしておくこと。
5	イラレ④-簡単に描ける図形の取扱い。回転、移動、複製等。2/3	〃
6	イラレ⑤-簡単な図形を作ってデザイン物を作る。3/3 → 提出	・提出時間を守ること。
7	フォトショ①-写真の初歩的な取扱い。明度、彩度の調整、回転等。	・必要に応じて、各自メモをとること。 メモを読み返して復習をしておくこと。
8	フォトショ②-写真の初歩的な取扱い。不要物削除、切り抜き写真等。	〃
9	(イラレ+フォトショ)を使ってウエルカムボードをデザインする。1/3	・必要に応じて、各自メモをとること。 また、メモを読み返し復習をしておくこと。
10	(イラレ+フォトショ)を使ってウエルカムボードをデザインする。2/3	〃
11	(イラレ+フォトショ)を使ってウエルカムボードをデザインする。3/3 → 提出	・提出データ数及び提出時間を守ること。
12	(イラレ+フォトショ)を使って、イベント案内チラシを作る。1/4 (最終課題)	・日頃から、紙媒体に興味を持っておくこと。
13	(イラレ+フォトショ)を使って、イベント案内チラシを作る。2/4	・これまでのメモを読み返して復習をしておくこと。
14	(イラレ+フォトショ)を使って、イベント案内チラシを作る。3/4	〃
15	(イラレ+フォトショ)を使って、イベント案内チラシを作る。4/4 → 提出	・提出データ数及び提出時間を守ること。

評価方法

(1)小作品づくりを複数回行う。 (2)最終課題作品制作---これまでの授業を通して学んだスキルを活かし、
与えられたテーマに沿ったイベント案内チラシを制作する。以上を下記の観点・割合で評価する。
成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。

	言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
課題作品制作		○	○	◎	◎	50%
最終作品		○	○	◎	◎	50%
					※その他は課題の提出数や状況のこと。	

履修上の注意

全ての課題作品の提出がなされない場合は評価の採点を行わないので、必ず全て提出すること。
(企業研修や学校が認めた理由があり提出ができない場合は届け出を確認した上で評価を考慮する。)

科目名	ドレス演習（専攻）				
科目名（英）					
単位数	8	時間数	120時間	担当者	中村・東
実施年度	2021	実施時期	後期	担当者実務経験	中村：専門式場にてプランナー勤務 東：専門式場にてフラワーコーディネーター勤務
対象学科・学年	ブライダル・ウエディング科２年（ドレスビューティーコース）				
授業概要	２年生後期に開催される模擬結婚式に向けて、ビューティー専攻として全体テーマに基づいた衣裳の選定やヘアアレンジ、メイクの練習を実施する。新郎新婦モデル・ヘアアレンジ・メイク・ネイルの決定及び準備を行う。				
授業形式	講義：	演習：　〇	実習：	実技：	※　主たる方法：〇　その他：△

学習目標（到達目標）

言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標
				〇	模擬結婚式に相応しい新郎新婦モデルの選定ができる
				〇	全体テーマに合わせた新郎新婦の衣裳及び衣裳小物の選定ができる
	〇				全体テーマに合わせたヘアアレンジを考案し、新婦モデルのヘアセットができるようになる
	〇				全体テーマに合わせたメイクを考察し、新婦モデルのメイクセットができるようになる
	〇				全体テーマに合わせたネイルを考察し、新婦モデルのネイルを作成することができる

テキスト・教材 参考図書：メイク道具一式、ホットカーラー、ヘアアレンジ道具一式

授業計画

回数	授業項目・内容	授業外学修指示
1	模擬結婚式のテーマ・コンセプト決め、チーム＆担当決め	
3	会場見学	
5	衣裳合わせ準備	
7	衣裳合わせ	
8	モデルイメージ決め	
9	決定事項の共有	
10	～17　ヘアアレンジ・メイク講座①②③④	
18	～29　自主練習	
30	～34　1ヶ月前リハーサル　・リハーサルの反省点の共有と内容修正	
35	～37　ヘアアレンジ・メイク講座⑤	
38	～42　本番会場でのリハーサル②　反省点の共有と内容修正	
43	～47　場準備及びリハーサル・最終調整	
48	～52　模擬結婚式本番	
53	～55模擬結婚式の片づけ及び整理整頓作業	
56	～60　模擬結婚式の写真映像j鑑賞及びレポート作成	

評価方法

(1)模擬結婚式のレポート提出。（2)担当ごとの課題（業務の完成度）
以上を下記の観点・割合で評価する。
成績評価基準は、S（90点以上）・A（80点以上）・B（70点以上）・C（60点以上）・D（59点以下）とする。

	言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
レポート提出	◎					70%
課題	◎			〇		30%

履修上の注意：出席が30回に満たない場合は、単位を与えない。

科目名	ビューティー演習（専攻）				
科目名（英）					
単位数	8	時間数	120時間	担当者	中村・東
実施年度	2021	実施時期	後期	担当者実務経験	中村：専門式場にてプランナー勤務 東：専門式場にてフラワーコーディネーター勤務
対象学科・学年	ブライダル・ウエディング科２年（ドレスビューティーコース）				
授業概要	２年生後期に開催される模擬結婚式に向けて、ビューティー専攻として全体テーマに基づいた衣裳の選定やヘアアレンジ、メイクの練習を実施する。新郎新婦モデル・ヘアアレンジ・メイク・ネイルの決定及び準備を行う。				
授業形式	講義：	演習：　〇	実習：	実技：	※　主たる方法：〇　その他：△

学習目標（到達目標）

言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標
				〇	模擬結婚式に相応しい新郎新婦モデルの選定ができる
				〇	全体テーマに合わせた新郎新婦の衣裳及び衣裳小物の選定ができる
	〇				全体テーマに合わせたヘアアレンジを考案し、新婦モデルのヘアセットができるようになる
	〇				全体テーマに合わせたメイクを考察し、新婦モデルのメイクセットができるようになる
	〇				全体テーマに合わせたネイルを考察し、新婦モデルのネイルを作成することができる

テキスト・教材 参考図書：メイク道具一式、ホットカーラー、ヘアアレンジ道具一式

授業計画

回数	授業項目・内容	授業外学修指示
1	模擬結婚式のテーマ・コンセプト決め、チーム＆担当決め	
3	会場見学	
5	衣裳合わせ準備	
7	衣裳合わせ	
8	モデルイメージ決め	
9	決定事項の共有	
10	～17　ヘアアレンジ・メイク講座①②③④	
18	～29　自主練習	
30	～34　1ヶ月前リハーサル　・リハーサルの反省点の共有と内容修正	
35	～37　ヘアアレンジ・メイク講座⑤	
38	～42　本番会場でのリハーサル②　反省点の共有と内容修正	
43	～47　場準備及びリハーサル・最終調整	
48	～52　模擬結婚式本番	
53	～55模擬結婚式の片づけ及び整理整頓作業	
56	～60　模擬結婚式の写真映像j鑑賞及びレポート作成	

評価方法

(1)模擬結婚式のレポート提出。（2)担当ごとの課題（業務の完成度）
以上を下記の観点・割合で評価する。
成績評価基準は、S（90点以上）・A（80点以上）・B（70点以上）・C（60点以上）・D（59点以下）とする。

	言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
レポート提出	◎					70%
課題	◎			〇		30%

履修上の注意：出席が30回に満たない場合は、単位を与えない。

科目名	パーソナルカラーB				
科目名(英)	Personal　Color				
単位数	2単位	時間数	30時間	担当者	吉田　浩子
実施年度	2021	実施時期	後期	担当者実務経験	日本カラリスト協会
対象学科・学年	ブライダル・ウェディング科　2年				
授業概要	色彩理論を十分に身につけ、パーソナルカラリスト検定習得を目指す。				
授業形式	講義:　○	演習:　○	実習:	実技:	※　主たる方法:○　その他:△

学習目標（到達目標）

言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標
○					色彩と文化を学び、色を分類する力を養う。
	○				色彩の理論を理解し、色の選択が出来る。
○	○				色彩を活かし、テクニックを身につける。

テキスト・教材 参考図書

パーソナルカラリスト検定公式テキスト・カラーカード・パーソナルカラリスト問題集3・2級　COLOR Arrangment

授業計画

回数	授業項目・内容	授業外学修指示
1	パーソナルカラーの特徴2～イエローアンダートーン	テキストの該当箇所を事前に読んでおくこと
2	パーソナルカラー～前期まとめ	テキストの該当箇所を事前に読んでおくこと プリント課題
3	パーソナルカラー～前期まとめ	テキストの該当箇所を事前に読んでおくこと プリント課題
4	色彩と文化～染料・染色と顔料	テキストの該当箇所を事前に読んでおくこと プリント課題
5	色彩と文化～ヨーロッパの色の歴史	テキストの該当箇所を事前に読んでおくこと プリント課題
6	色彩と文化～まとめ	テキストの該当箇所を事前に読んでおくこと プリント課題
7	色彩理論～混色、照明と色、色の知覚効果	テキストの該当箇所を事前に読んでおくこと プリント課題
8	色彩理論～混色、照明と色、色の知覚効果	テキストの該当箇所を事前に読んでおくこと プリント課題
9	色彩理論～基本的な配色テクニック	テキストの該当箇所を事前に読んでおくこと プリント課題
10	CUS配色調和理論～配色調和とアンダートーン	テキストの該当箇所を事前に読んでおくこと プリント課題
11	色彩を活かすテクニック～ファッション概論とイメージワード	テキストの該当箇所を事前に読んでおくこと プリント課題
12	色彩を活かすテクニック～ディスプレイと色彩、インテリアと色彩	テキストの該当箇所を事前に読んでおくこと プリント課題
13	パーソナルカラリスト～パーソナルシーズンカラーとスタイリング	テキストの該当箇所を事前に読んでおくこと プリント課題
14	パーソナルカラリスト～ブライダルと色彩	テキストの該当箇所を事前に読んでおくこと プリント課題
15	パーソナルカラー～後期まとめ	テキストの該当箇所を事前に読んでおくこと プリント課題

評価方法

⑴授業の中で小テストを3回実施する。⑵プリント、課題を実施する。

	言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
小テスト3回	○	◎				60%
宿題・レポート		○		○		20%
発表		○		○		20%

履修上の注意

出席が6回に満たない場合は、定期試験の受験資格を与えない。

科目名	スタイリスト演習				
科目名(英)					
単位数	2単位	時間数	30時間	担当者	渡邊　陽子
実施年度	2021	実施時期	後期	担当者実務経験	骨格スタイル講師
対象学科・学年	ブライダル・ウェディング科　2年				
授業概要	一人一人の骨格に合わせた似合うファッション・ドレス・タキシードをアドバイスできるようになる。 お客様のご希望のデザインを似合うようにコーディネートできるようになる。				
授業形式	講義:　△	演習:　○	実習:	実技:	※　主たる方法:○　その他:△

学習目標（到達目標）

言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標
△					骨格スタイルの分類を理解し、説明できる
	○	○			骨格タイプに合わせた着こなし、アイテムを合わせることができる
	○	○			自分に合った着こなしができる
	○	○			骨格タイプに合わせたドレス・タキシード・小物のアドバイスができる

テキスト・教材 参考図書: なし

授業計画

回数	授業項目・内容	授業外学修指示
1	「似合うとは？」ファッションで重要となる3大要素 骨格スタイル分析とは	
2	骨格スタイル分析方法	
3	骨格スタイル分析練習	
4	骨格タイプ別着こなしポイント・アイテム&素材の合わせ方	
5	コラージュ作成（服）	
6	似合わないものプレゼン	
7	骨格タイプ別ドレス・タキシード・ヘアスタイル・小物の選び方	
8	コラージュ作成（ドレス）	
9	コラージュ作成（ヘアスタイル・小物・タキシード）	
10	模擬結婚式用ドレス選び	
11	模擬結婚式用タキシード選び	
12	「似合わせ」とは	
13	「似合わせ」を使った提案方法	
14	骨格タイプ別ドレスファッションショーの準備	
15	骨格タイプ別ドレスファッションショー	

評価方法

（1）コラージュ作成　（2）期末筆記試験
成績評価基準は、S（90点以上）・A（80点以上）・B（70点以上）・C（60点以上）・D（59点以上）とする

	言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
コラージュ作成	○	○	○			20%
筆記試験	○	○				80%

履修上の注意: 出席が10回に満たない場合は、単位を与えない。

科目名	ブライダルマーケティング				
科目名(英)	Marketing of Bridal				
単位数	2単位	時間数	30	担当者	福田　将寛
実施年度	2021年度	実施時期	前期後期	担当者実務経験	ブライダルコンサルタント
対象学科・学年	ブライダル科　2年				
授業概要	ブライダル市場が望んでいる商品やサービスをどのように的確に開発し、提案し、販売していくかというブライダルマーケティングの創造と展開を積極的に行うために必要な基礎的な知識を体系的に習得する。マーケティングの概念を理解するところから集客戦略・成約率戦略について学ぶ。				

授業形式	講義:	○	演習:	△	実習:		実技:		※　主たる方法:○　その他:△

学習目標（到達目標）

言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標
○					ブライダルにおけるマーケティングとは何かを説明することができる。
	○				ブライダルにおけるマーケティングとは何かを理解した上で何が必要かを整理することができる。
	○				ブライダルにおけるマーケティングを活かすために必要なことを考えることができる。
	○				ブライダルにおけるマーケティングを集客・成約・商品開発の側面から体系的に考えることができる。
			○		積極的な情報収集によるマーケティングについての自分の考えを説明することができる。

テキスト・教材 参考図書：レジュメ

授業計画

回数	授業項目・内容	授業外学修指示
1	オリエンテーション・マーケティングの概念と定義	
2	マーケティングとは	マーケティング定義について調べておく
3	ブライダルマーケティングの重要性	
4	ブライダル広告とは①（各種広告媒体を知る）	事前にどのような媒体があるか調べておく
5	ブライダル広告とは②（NET媒体・SNS）	事前にどのような媒体があるか調べておく
6	ブライダル広告の重要性とコスト～ブライダル産業の特性と口	
7	市場調査～クラスター分析～	
8	時代と市場・～結婚式の歴史～	
9	ブライダルの商品とは	ウェディングの商品とは何か考えておく
10	商品開発とは～マーケットイン・プロダクトアウト～	
11	ブライダルマーケティングの視点～集客～	課題についてレポートを作成の準備をすること
12	ブライダルセールス～集客戦略との関係性～	課題についてレポートを作成の準備をすること
13	ブライダルマーケティングの視点～成約～	課題についてレポートを作成の準備をすること
14	ブライダルセールス～成約戦略との関係性～	課題についてレポートを作成の準備をすること
15	まとめ/課題の提示	授業終了時に示す課題についてレポートを作成すること(2時間)

評価方法

(1)出席率を重視する (2)宿題・レポートを数回実施する (3)小テストを実施する
成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。

	言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
小テスト	○	◎		◎		50%
宿題・レポート	○	◎		◎		50%

履修上の注意：出席が10回に満たない場合は、追加でレポート課題を与える。

科目名	マナープロトコール				
科目名(英)					
単位数	2	時間数	30	担当者	玉置　万理子
実施年度	2021	実施時期	前期後期	担当者実務経験	航空会社客室乗務員
対象学科・学年	ブライダル・ウエディング科2年				
授業概要	国際化の著しい現代社会において異文化に対する理解は不可欠なものであるが、その前提として日本人、社会人として必須のビジネスマナー、テーブルマナー、プロトコール(国際儀礼)、冠婚葬祭に関わる知識や技能を、できるだけ正しく学び、理解する。				
授業形式	講義:　○	演習:	実習:	実技:	※　主たる方法:○　その他:△

学習目標(到達目標)

言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標
○					日本の礼儀作法と西洋のマナー・エチケットの成り立ち・アジアのマナーを説明できる。
○					国際人としてのプロトコールの原則、社交の場でのコミュニケーション方法を説明できる。
○					電話応対のポイント、敬語、ビジネスシーンでのコミュニケーション方法のポイントを説明できる。
○					食事のマナーとして、和食・西洋料理・中国料理・各国料理のマナーの特徴を説明できる。
○					冠婚葬祭のしきたりのポイントを説明できる。

テキスト・教材 参考図書

NPO法人日本マナー・プロトコール協会　　マナー＆プロトコールの基本知識

授業計画

回数	授業項目・内容	授業外学修指示
1	マナーの歴史と意味　－日本、西洋、アジアのマナーの成り立ち	教科書の該当範囲の復習と次回の該当範囲を事前に読んでおくこと
2	プロトコール　－プロトコールの基本原則と席次	教科書の該当範囲の復習と次回の該当範囲を事前に読んでおくこと
3	プロトコール　－パーティの種類とマナー	教科書の該当範囲の復習と次回の該当範囲を事前に読んでおくこと
4	プロトコール　－国旗の基本原則・礼拝堂でのマナー、伝統文化	教科書の該当範囲の復習と次回の該当範囲を事前に読んでおくこと
5	ビジネスマナー　－服装のマナー、印象	教科書の該当範囲の復習と次回の該当範囲を事前に読んでおくこと
6	ビジネスマナー　－手紙のマナー、ビジネス文書、贈答のマナー	教科書の該当範囲の復習と次回の該当範囲を事前に読んでおくこと
7	食事のマナー　－和食、西洋料理、その他国料理のマナー	教科書の該当範囲の復習と次回の該当範囲を事前に読んでおくこと
8	冠婚葬祭　－日本の通過儀礼	教科書の該当範囲の復習と次回の該当範囲を事前に読んでおくこと。婚のしきたりを読んでおく。
9	冠婚葬祭　－祭のしきたり	教科書の該当範囲の復習と次回の該当範囲を事前に読んでおくこと。葬のしきたりを読んでおく。
10	検定対策　－検定対策問題解答並びに解説	検定対策問題の復習と不正解の部分の教科書を読む。
11	検定対策　－検定対策問題解答並びに解説	検定対策問題の復習と不正解の部分の教科書を読む。
12	検定対策　－検定対策問題解答並びに解説	検定対策問題の復習と不正解の部分の教科書を読む。
13	検定対策　－検定対策問題解答並びに解説	検定対策問題の復習と不正解の部分の教科書を読む。
14	試験　－試験実施、解答並びに解説	検定対策問題の復習と不正解の部分の教科書を読む。
15	検定対策　－検定対策問題解答並びに解説	検定対策問題の復習と不正解の部分の教科書を読む。

評価方法

(1)授業の中で各章ごとに確認テストを実施する。 (2)授業の中で定期試験にかわる試験を実施する。
以上を下記の観点・割合で評価する。
成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(7O点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする

	言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
単元テスト	◎					40%
授業内筆記試験	◎			○		50%
宿題	◎					10%

履修上の注意

マナープロトコール検定試験3級を受験。

科目名	毛筆ペン字				
科目名(英)					
単位数	2	時間数	30	担当者	入江　陽子先生
実施年度	2021	実施時期	前後期	担当者実務経験	書道講師歴34年
対象学科・学年	ブライダル・ウエディング科　2年				
授業概要	ブライダル業界人としての心を大切にした案内状やお礼状を書く力と知識を学ぶ。				
授業形式	講義:　△	演習:　○	実習:	実技:	※　主たる方法:○　その他:△

学習目標（到達目標）

言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標
○					正しい言葉遣いでお礼状を書くことができる。
	○				封筒、手紙文の書式を学ぶことができる。
		○			書式に従って、美しい文字で書写することができる。
		○			正しい姿勢で集中力を持って取り組むことができる。

テキスト・教材 参考図書

オリジナルプリント・筆ペン

授業計画

回数	授業項目・内容	授業外学修指示
1	筆ペン基本　ー　氏名練習、基本点画	筆ペンの練習をしておく
2	筆ペン基本　ー　基本点画、平仮名練習	平仮名の練習復習をしておく
3	筆ペン基本　ー　基本点画、漢字練習	
4	実用書　ー　よく使う文例練習	
5	実用書　ー　のし書き、芳名帳	住所、氏名の復習をしておく
6	実用書　ー　封筒の表書き	封筒の復習をしておく
7	実用書　ー　新規お客様へのパンフ送付文（文章を考えて書く）	
8	実用書　ー　挙式が終わったお客様へのお礼状	
9	実用書　ー　案内状練習	案内状清書できるようにしておく
10	実用書　ー　案内状清書	
11	実用書　ー　手紙文書式、練習	手紙文の練習をしておく
12	実用書　ー　手紙文書式、清書	
13	実用書　ー　お礼状、練習	お礼状清書できるようにしておく
14	実用書　ー　お礼状、清書①	
15	実用書　ー　お礼状、清書②	提出物できるようにしておく

評価方法

（1）授業の中で清書した案内状、お礼状を試験のかわりとして評価する。
（2）出席を意欲点として評価する。
成績評価基準は、S（90点以上）、A（80点以上）、B（70点以上）、C（60点以上）、D（59点以下）とする。

	言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
作品提出物案内状	○	○	◎	○		50%
作品提出物お礼状	○	○	◎	○		50%

履修上の注意

科目名	ブライダル衣裳Ⅱ				
科目名(英)					
単位数	4	時間数	60	担当者	島嵜満美子
実施年度	2021	実施時期	前期後期	担当者実務経験	プランナー19年、衣裳3年
対象学科・学年	ブライダル・ウエディング科2年(ドレス・ビューティーコース専攻)				
授業概要	ドレス検定にむけての洋装、日本の婚礼について学びます。				
授業形式	講義:	演習:	実習:	実技:	※ 主たる方法:○　その他:△

学習目標(到達目標)

言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標
○	○		○		日本のおけるウエディングの基礎知識を説明することができる
○	○		○		アメリカ、キリスト教式での基礎知識を説明することができる
	○	○	○		洋装の基礎知識(素材、ライン、ネック含む)違いを比較することができる
○	○		○		和装の基礎知識を述べることができる

テキスト・教材 参考図書

授業計画

回数	授業項目・内容	授業外学修指示
1	ウエディング業界の現状	
2	日本におけるウエディング　挙式スタイル	
3	日本におけるブライダルの知識(六輝、引出物等)	
4	洋装　ウエディングドレス　①	
5	洋装　ウエディングドレス　②	
6	洋装　メンズ衣裳(サイズ含む)	
7	洋装の付属品	
8	日本の婚礼準備の打ち合わせについて	
9	日本の婚礼料理に関すること。配席について	
10	論文の記述の仕方	
11	ウエディングフラワーについて	
12	日本の婚礼の歴史	
13	日本の婚礼における写真・ビデオ	
14	総復習　小テスト	
15	総復習	
16	和装の基礎知識　①	
17	和装の基礎知識　②	
18	日本の美容着付に関すること	
19	米国のブライダルパーティーに関すること	
20	500文字以内の論文の演習	
21	4の実践	
22	総復習	
23	検定対策Ⅰ	
24	検定対策Ⅱ	
25	検定対策Ⅲ	

	26	検定対策Ⅳ	
	27	検定対策Ⅴ	
	28	総復習	
	29	総復習	
	30	総復習	

評価方法

	言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
小テスト	○	○		○		80%
発表・作品	○	○		○		20%

履修上の注意

科目名	フラワー演習（専攻）				
科目名（英）					
単位数	8	時間数	120時間	担当者	東　まゆみ
実施年度	2021	実施時期	後期	担当者実務経験	専門式場にてフラワーコーディネーター勤務
対象学科・学年	ブライダル・ウエディング科２年（フラワーコース）				
授業概要	２年後期に開催される模擬結婚式に向けて、フラワー専攻として全体テーマに基づいた披露宴会場内のテーブルコーディネート、ブーケ、ブートニアのデザイン、作成を行う。				
授業形式	講義:　△	演習:　○	実習:	実技:	※　主たる方法:○　その他:△

学習目標（到達目標）

言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標
△	○				当日の会場装花、ブーケ作成までの計画をたてることができる
△	○				テーマに合ったテーブルコーディネートを考え必要な物を準備することができる
	○		△		テーマに合ったテーブルコーディネートを作ることができる
△	○				テーマやドレスに合わせたブーケを提案し、必要な花材を出すことができる
	○		△		テーマやドレスに合わせたブーケを作ることができる

テキスト・教材 参考図書

ブライダルの装美と演出

授業計画

回数	授業項目・内容	授業外学修指示
1	～4模擬結婚式のテーマ・コンセプト決め、チーム＆担当決め①	
6	各担当毎のスケジュール・準備内容の話し合い	
7	～9卓上装花デザイン決め、花材発注	
10	11卓上装花作成、練習	
12	13メイン装花デザイン決め、花材発注	
14	～17メイン装花作成、練習	
18	～22会場リハーサル	
23	～27ブーケデザイン決め、花材発注	
28	～33ブーケ、ブートニア作成	
34	～37学内リハーサル	
38	～42　本番会場でのリハーサル②　反省点の共有と内容修正	
43	～47　場準備及びリハーサル・最終調整	
48	～52　模擬結婚式本番	
53	～55模擬結婚式の片づけ及び整理整頓作業	
56	～60　模擬結婚式の写真映像j鑑賞及びレポート作成	

評価方法

(1)模擬結婚式のレポート提出。（2)企画書作成、作品制作・発表を下記の観点・割合で評価する。
成績評価基準は、S（90点以上）・A（80点以上）・B（70点以上）・C（60点以上）・D（59点以下）とする。

	言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
レポート提出	○					30%
企画書、作品制作・発表		◎		○		70%

履修上の注意

科目名	ラッピング演習				
科目名(英)					
単位数	2	時間数	30	担当者	東　まゆみ
実施年度	2021	実施時期	通年	担当者実務経験	専門式場にてフラワーコーディネーターとして勤務
対象学科・学年	ブライダル・ウエディング科2年(フラワーコース)				
授業概要	・包装紙のカット、リボンをきれいに結ぶことができるようになる ・品物に合わせて包むことができる ・見た目に美しくラッピングができる				
授業形式	講義:　△	演習:　○	実習:	実技:	※　主たる方法:○　その他:△

学習目標(到達目標)

言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標
△		○			包装紙のかっと、紙取りができる
	△	○			品物、箱に合わせて包むことができる
	△	○			美しくリボンをかけることができる

テキスト・教材 参考図書

授業計画

回数	授業項目・内容	授業外学修指示
1	贈り物のマナー・シラバスについて・紙の切り方・材料準備	
2	合わせ包み長方形×横一文字・合わせ包み長方形×縦一文字・	
3	前回長方形使用×斜めがけ(表裏のあるリボン使い方)・合わせ包み正方形・テトラ	
4	復習	ここまでを復習しておく
5	ピローボックス・V字かけ・巻き込みアレンジorトートバック	
6	円柱合わせ包み・Yシャツタイプ×ネクタイ	
7	ふろしき包み×十文字　・　ボトルふろしき包み×カーリングリボン	
8	たけのこ包み・復習	
9	[試験]　長方形×斜めがけ・正方形×十文字・ピローボックス×V字	ここまでの復習をしておく
10	風呂敷を使ったラッピング	
11	瓶を包み、カールリボンをかける	
12	植木鉢のラッピング	
13	袋を使ったラッピング	
14	行事にあわせたラッピング	
15	自由課題(実技テスト)	包みたいものを持参

評価方法

(1)授業の中で中間実技試験1回実施する。　(2)授業内実技試験を実施する。
成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。

	言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
授業内実技試験		◎				50%
中間実技試験		◎		○		50%

履修上の注意

科目名	ブライダルフラワーⅡ				
科目名(英)					
単位数	4	時間数	60時間	担当者	東　まゆみ
実施年度	2021	実施時期	通年	担当者実務経験	専門式場フラワーコーディネーターとして勤務
対象学科・学年	ブライダル・ウエディング科2年(フラワーコース)				
授業概要	・1年時のフラワー演習、2年前期のテーブルコーディネートより上級のテクニックを学び、ブーケ作成、クリスマスアレンジや正月飾りなど、行事に合ったアレンジができるようになる。 ・フラワーカラー検定取得を目指す				
授業形式	講義:　△	演習:　○	実習:	実技:	※　主たる方法:○　その他:△

学習目標(到達目標)

言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標
	○				ドレスに合わせたブーケをセレクトし、作成することができる
	○				テーマに沿った会場装花、ブーケを作成し、写真撮影ができる
○					フラワーカラー検定合格
	○				自ら花材を選んでブーケを作成することができる
	○				クリスマスや正月に合わせた行事の花のアレンジができる

テキスト・教材 参考図書

フラワーカラーテキスト・BFCA公式テキスト

授業計画

回数	授業項目・内容	授業外学修指示
1	シラバスの説明・ドレスとブーケの相性復習	ブライダル装美と演出のブーケ、ドレスのデザインのところを読み返す
2	ドレス、モデル、ブーケ決め(花出し)	
3	ガーデン装花デザイン決め、発注書作成	
4	モデルに合わせてガーデン装花、ブーケ作成、ヘアコサージュ作成	
5	モデル撮影会	
6	～15　フラワーカラー検定対策①～⑩	
16	～19　フラワーカラー検定対策11～14	
20	フラワーカラー検定	復習をしておく
21	クリスマス・お正月の花準備	
22	クリスマスアレンジ作成	
23	お正月の花アレンジ作成	
24	25チャリティー用お正月飾り作成	
26	27　ブーケ買い出し	どのような種類の花で作るか考えておく
28	29　30　ブーケ作成①②③	
30	季節に合わせたテーブルコーディネート	

評価方法

(1)会場装花、ブーケ、モデル写真撮影まで　(2)会場装花、ブーケ作品発表　(3)フラワーカラー検定合格(4)ブーケ作品評価(5)クリスマス作品評価(6)お正月飾り作品評価

	言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
検定						30%
発表・作品						70%

履修上の注意

フラワーカラー検定取得
出席が20回満たない場合は、単位を与えない。

科目名	フラワーワークショップ				
科目名(英)					
単位数	2	時間数	30時間	担当者	東　まゆみ
実施年度	2021	実施時期	前期後期	担当者実務経験	専門式場にてフラワーコーデしネーターに従事
対象学科・学年	ブライダル・ウエディング科2年(フラワーコース)				
授業概要	フラワー業界の年間の中で一番忙しい母の日の時期に現場にて花の選別～作成～ラッピング～発送～販売までの一連の流れを体験し、仕事内容を知る。				
授業形式	講義:	演習:	実習:　○	実技:	※　主たる方法:○　その他:△

学習目標(到達目標)

言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標
	○				花の選別をし、行事のフラワーアレンジを作成できる
		○			できた商品をラッピングし、発送の準備ができる
			○		作った商品を販売する感じの良い接客を心掛ける。(接客用語を正しく遣う)

テキスト・教材 参考図書: なし

授業計画

回数	授業項目・内容	授業外学修指示
1	花の仕分けをする(1～8コマまで母の日ワークショップ)	
2	フラワーアレンジの作り方を学び作成する	
3	ラッピングをきれいにする	
4	発送の準備をする	
5	鉢物のチャックをする	
6	正しい接客用語を使ってお客様に商品を勧める	
7	商品のラッピングをする	
8	店頭販売の流れを理解し、販売する	
9	花の仕分けをする(9～15コマまでクリスマスワークショップ)	
10	フラワーアレンジの作り方を学び作成する	
11	ラッピングをきれいにする	
12	発送の準備をする	
13	正しい接客用語を使ってお客様に商品を勧める	
14	店頭販売の流れを理解し、販売する	
15	店頭販売の流れを理解し、販売する	

評価方法

1. 各部署の仕事内容を覚える　2. 指定された商品を作ることができる　3. ラッピングをし、発送ができる4. 正しい言葉遣いで接客ができる

	言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
作品(商品)作成			○	○		50%
店頭販売接客のやり方			◎			50%

履修上の注意

科目名	司会演習				
科目名(英)					
単位数	2単位	時間数	30	担当者	中尾香織
実施年度	2021年度	実施時期	後期	担当者実務経験	ブライダル他司会歴23年
対象学科・学年	ブライダル・ウェディング科　2年				
授業概要	司会進行を行う為には、引き出物・花・衣装・料理・音響・撮影・料理など関係部署についての理解と連携が必須です。その上で、挙式・披露宴の基本的な構成と司会進行を学びます。コロナによる影響と変化についての説明。また今後、今まで以上に柔軟な対応と変化が求められることが予想される中、様々なご希望に応えられるご提案・演出についても学びます。				
授業形式	講義　△	演習:　○	実習:　△	実技:	※　主たる方法:○　その他:△

学習目標（到達目標）

言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標
	○				挙式・披露宴の基本的な構成・所要時間・スタッフの動きの把握が出来る。
○					スタッフと連携して、基本的な司会が出来る。
			○		音楽やシーンに合わせて、声の表現やタイミング等を意識した意欲的な司会が出来る。
		○			お客様の希望を把握し、演出に反映することが出来る。
○					コロナ対策による演出への影響・対応について説明することが出来る。

テキスト・教材 参考図書

配布プリント。

授業計画

回数	授業項目・内容	授業外学修指示
1	司会者の役割・必要な知識・発声練習・コロナ対応の現状について	当日、事前に配布したアンケート用紙の提出をお願いします。他、聞きたいことがあれば何でも質問してく
2	挙式の基本的な構成と進行・スタッフとの連携	チャペル式・神前式・仏前式・人前式（チャペル内・宴内）の違いについて予習をしてきて下さい。
3	挙式司会の演習（人前式）	人前式のセレモニーにはどんな演出があるのか、各自で調べておいてください。
4	披露宴の基本的な構成と進行・スタッフとの連携	特にバンケットとの連携については重要です。これまで学んだことがあれば復讐しておいてください。
5	披露宴の演習（迎賓～乾杯～ケーキ入刀～お色直し退場）	ケーキ入刀・ケーキバイトに関する演出について、予習しておいてください。
6	披露宴の演習（お色直し入場～キャンドル～エンディング・送賓）	キャンドル・アクア・スナップサービス、また親御様への記念品の種類について予習をしておいてください。
7	お客様の希望の把握・演出の提案から施行まで	希望する演出があれば提案してください。
8	披露宴準備（挙式＆宴の進行打合せ、担当決め）	全員で打合せをします。希望する演出があれば、事前に下調べをして提案してください。
9	披露宴準備（動線・演出確認、原稿確認・アナウンス練習）	授業中に1から原稿を用意する時間はありません。事前に原稿作成をしておいて下さい。
10	披露宴準備（アナウンス練習）	前回作成した原稿必須。希望するBGMを各自用意（スマホ音源可）
11	実技試験：担当シーンの実演	事前にコピーした原稿提出要。音源用意。
12	実技試験：担当シーンの実演	事前にコピーした原稿提出要。音源用意。
13	実技試験：担当シーンの実演	事前にコピーした原稿提出要。音源用意。
14	挙式・披露宴演習	原稿、音源用意。
15	挙式・披露宴演習	原稿、音源用意。

評価方法

試験は、自分が担当する演出シーンの進行の実演です。当日、試験前に原稿のコピーを提出して下さい。提出の有無・原稿の内容は評価対象とします。使用するBGMを持参してください（スマホ音源可）。就活・体調不良等で欠席の場合は、出席できる日に試験を行います。提出した原稿に確認漏れが無いか、原稿通りに間違いなく進行出来るか、スタッフとの連携が出来ているかを評価します。またBGMやシーンに合わせた声の表現力、ミスした場合のリカバリー対応も評価対象とします。

	言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
原稿作成（提出）	◎	○	○			50%
司会実演	○	○		◎		50%

履修上の注意

授業中のスマートフォンの使用可とします。練習用のBGMを流す為、必要な内容を調べる為、自分の喋りや動線チェッの為、またゲストやカメラマンとして撮影する為です。授業の一環ですので、節度ある使用をお願いしまべす。

科目名	ブライダル産業演習Ⅱ				
科目名(英)	Bridal　Industrial exercise　Ⅱ				
単位数	1	時間数	15時間	担当者	中村　直輝
実施年度	2021年度	実施時期	後期	担当者実務経験	専門式場:ウエディングプランナー(8年)　パンケットキャプテン(3年)　ドレスショップマネージャー(2年)
対象学科・学年	ブライダル・ウエディング科　1年				
授業概要	ブライダル業界を知るために、業界人を招いての講義を行なう。 また、最新のブライダル情報を知るために、ブライダル施設を見学し、知識を増やして就職活動に役立てる。				
授業形式	講義:　○	演習:　○	実習:	実技:	※　主たる方法:○　その他:△

学習目標(到達目標)

言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標
○					ブライダル施設見学をし、ブライダル業界の知識を高める
○	○	○			結納の由来、歴史を学び説明できるようにする
○					ブライダル業界で活躍している先輩の話しを聞き、現場理解をする
○	○	○			神前式についての理解を深める

テキスト・教材 参考図書

2021ブライダルのお仕事
ゼクシィ(福岡・佐賀版)

授業計画

回数	授業項目・内容	授業外学修指示
1	ブライダル業界について①	
2	ブライダル業界について②	
3	ブライダル業界について③	
4	ブライダル業界現役スタッフによる講話(プランナー・プロデューサー業務)	
5	ブライダル業界現役スタッフによる講話(ドレススタイリスト業務)	
6	ブライダル業界現役スタッフによる講話(ジュエリーコーディネーター業務)	
7	ブライダル業界現役スタッフによる講話(ホテルウエディング業務)	
8	ブライダル業界について④	

評価方法

(1)ブライダル業界(講話)について課題提出
以上を下記の観点・割合で評価する。
成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。

	言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
レポート	○	○				100%

履修上の注意

出席が6回に満たない場合は、単位を与えない。

科目名	音響照明演習				
科目名(英)					
単位数	2単位	時間数	30時間	担当者	牛島　英樹
実施年度	2021	実施時期	前期・後期	担当者実務経験	牛島:結婚式場映像業務担当
対象学科・学年	ブライダル・ウェディング科　2年				
授業概要	ブライダルの商品であるビデオ映像などの効果的な撮影方法やその技術について学ぶ。 また披露宴などでの会場の音響照明の効果とその実施ポイントを学ぶ。				
授業形式	講義:　○	演習:　△	実習:	実技:	※　主たる方法:○　その他:△

学習目標（到達目標）

言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標
	○				ブライダル音響の基礎知識を習得する事が出来る。
	○				BGM関連のお打ち合わせのスキルアップが出来る。
	○				映像関係の基礎知識を把握する事が出来る。
			○		特殊な演出内容を説明する事が出来る。
			○		関連イベントに役立つスキルを習得する事が出来る。

テキスト・教材 参考図書

授業計画

回数	授業項目・内容	授業外学修指示
1	ブライダルにおけるPAについて 1	
2	ブライダルにおけるPAについて 2	
3	BGMによる空間コーディネートについて	
4	照明および演出照明,プロジェクションマッピング、レーザー演出について	
5	フラッシュモブ、メモリプレイその他の特殊演出について	
6	ブライダルファッションショーについて	
7	スマフォをつかった実習1	
8	スマフォをつかった実習2	
9	模擬挙式　実習（音響操作1）	
10	模擬挙式　実習（音響操作2）	
11	模擬挙式　実習（演出実習1）	
12	模擬挙式　実習（演出実習2）	
13	模擬挙式　実習　リハーサル1	
14	模擬挙式　実習　リハーサル2	
15	全体のまとめ	

評価方法

	言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
定期試験	○	○		○		30%
宿題・レポート				○		20%
発表・作品				○		50%

履修上の注意

科目名	ブライダルプランナー検定対策				
科目名(英)					
単位数	4	時間数	60時間	担当者	中村　直輝
実施年度	2021年度	実施時期	通年	担当者実務経験	専門式場：ウエディングプランナー（8年） ドレス ショップマネージャー（2年）
対象学科・学年	ブライダル・ウエディング科　2年				
授業概要	ブライダル・ウエディング科が受験する国家試験（ブライダルプランナー検定3級）の筆記問題の対策を行う。				
授業形式	講義：　○	演習：	実習：	実技：	※　主たる方法：○　その他：△

学習目標（到達目標）

言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標
○	○				検定の過去問（筆記問題）対策を行い、筆記問題の正答率を高める。

テキスト・教材 参考図書

BIA　ABC検定過去問（2019～2007）
BIA　ブライダルコーディネーターテキスト<スタンダート>、BIAブライダル用語辞典

授業計画

回数	授業項目・内容	授業外学修指示
1～5	プラナー検定対策　lesson1	
6～10	プラナー検定対策　lesson2	
11～15	プラナー検定対策　lesson3	
16～20	プラナー検定対策　lesson4	
21～25	プラナー検定対策　lesson5	
26～30	プラナー検定対策　lesson6	
31～35	プラナー検定対策　lesson7	
36～40	プラナー検定対策　lesson8	
41～45	プラナー検定対策　lesson9	
46～50	プラナー検定対策　lesson10	
51～55	プラナー検定対策　lesson11	
56～57	プラナー検定対策　まとめと振り返り	
58	プラナー検定対策　模擬試験①	
59	プラナー検定対策　模擬試験②	
60	プラナー検定対策　模擬試験③	

評価方法

(1)授業の中で小テストを30回実施する。 (2)レポート・課題
以上を下記の観点・割合で評価する。
成績評価基準は、S（90点以上）・A（80点以上）・B（70点以上）・C（60点以上）・D（59点以下）とする。

	言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
小テスト	◎	◎				50%
レポート・課題	◎	◎		◎		50%

履修上の注意

出席が10回に満たない場合は、正試験の受験資格を与えない。

科目名	ホテル概論				
科目名(英)	Introduction to Hotel basic				
単位数	2単位	時間数	30時間	担当者	
実施年度	2021年度	実施時期	後期	担当者実務経験	
対象学科・学年	ブライダル・ウエディング科　2年(プランナーコース)				
授業概要	ホテル業を目指す上で欠かせないホテル業の基本を学ぶ。ホテル業の魅力は何なのか、お客様にとって良いホテルとは何なのか、また良いサービスとは何なのかをハード面とソフト面の両方で考える。また、インターンシップに向けて日本を代表するホテルの名称とその特徴を学ぶ。あわせて国内系のホテルと外資系のホテルの共通項と違いを学ぶ。				
授業形式	講義:　○	演習:	実習:	実技:	※　主たる方法:○　その他:△

学習目標(到達目標)

言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標
	○				シティホテルとリゾートホテルの違いを説明できる。
	○				日本を代表するホテルの名称を正しく理解し、特徴を説明できる。
	○				国内系のホテルと外資系のホテルの特徴やその違いを説明できる。
	○				ホテルを構成する部署とその役割を説明できる。
	○				ホテルの宿泊、料飲、宴会を中心とした各部署の業務内容を説明できる。

テキスト・教材 参考図書

現代ホテル理論

授業計画

回数	授業項目・内容	授業外学修指示
1	ホテルの魅力とは、ホテルの種類について	授業内容の復習をしておくこと
2	3　主要ホテルとその歴史を学ぶ	授業内容の復習をしておくこと
4	日系ホテル(御三家)について学ぶ	授業内容の復習をしておくこと
5	外資系ホテルについて学ぶ	授業内容の復習をしておくこと
6	リゾートホテルについて学ぶ	授業内容の復習をしておくこと
7	ホテルの組織体系について学ぶ	授業内容の復習をしておくこと
8	9　ホテルの商品(客室の種類や料金プラン)について学ぶ	授業内容の復習をしておくこと
10	11　宿泊部門について学ぶ	授業内容の復習をしておくこと
11	12　料飲部門について学ぶ	授業内容の復習をしておくこと
13	～15　宴会部門について学ぶ	授業内容の復習をしておくこと

評価方法

(1)期末試験　(2)授業内での確認テスト
以上を下記の観点・割合で評価する。
成績評価基準は、S (90点以上)、A (80点以上)、B (70点以上)、C (60点以上)、D (59点以下)とする。

	言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
期末試験	◎	○				60%
確認テスト	◎	○				40%

履修上の注意

出席が7回に満たない場合は、定期試験の受験資格を与えない。

科目名	レストラン・バンケット演習Ⅱ				
科目名(英)					
単位数	5	時間数	75時間	担当者	中村　和雄先生
実施年度	2021	実施時期	前期後期	担当者実務経験	結婚式場従事
対象学科・学年	ブライダル・ウエディング科2年(プランナーコース)				
授業概要	11月に実施される「レストランサービス技能検定試験(実技)」の合格を目指し、課題に特化した接客の基本、朝食・昼食におけるサービス技術を習得する。 模擬結婚式におけるサービスができるようになる。				
授業形式	講義:　△	演習:　○	実習:	実技:	※　主たる方法:○　その他:△

学習目標(到達目標)

言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標
○					朝食・昼食時のサービスの流れを覚える
	○				オーダーテイクや食事提供時の説明、問いかけの言葉を状況に応じて使い分けを説明できる
		○			技能試験実技に必要なサービス技術を習得し、合格する
	○	○			模擬結婚式においての料理のサービスができる

テキスト・教材 参考図書

西洋料理　料飲接遇サービス技能　　日本ホテル・レストランサービス技能協会

授業計画

回数	授業項目・内容	授業外学修指示
1	技能検定の概要説明、実技試験の流れ説明	
2	～5　基礎練習＆バッシング＆リセットでタイムを意識する①②	
6	～8 スマートなトレーサービス＆正しい料理の提供①②	
9	10 水のサービス～リセットまで(除く　オーダーテイク)①②	
11	12　水のサービス～リセットまで(オーダーテイク含む)①②	
13	14　ご案内～リセットまで(すべての課題をやってみよう)	
15	～18　　通し練習(目標時間11分以内)(目標時間9分以内)	(靴も受験時に履く靴を持参すること)
19	(こぼした時、落とした時、間違えた時の対処方法)	
20	21　通し練習(目標時間7分以内)	受験時の身だしなみで(爪も切っておくこと)
22	23　実技試験	受験時の身だしなみで(爪も切っておくこと)
24	25　披露宴会場の作り方①②	
26	～29　円卓料理サービスリハーサル　①～⑤	
30	31　模擬結婚式においての飲み物サービスにてついて	
32	33　披露宴中の料理のサービスいついて	
34	～38　円卓料理サービスリハーサル　①～⑤	

評価方法

①中間テスト　②検定前試験

	言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
中間テスト	○		○	○		50%
検定前試験		○	○	○		50%

履修上の注意

科目名	HRS対策Ⅱ				
科目名(英)					
単位数	4	時間数	60時間	担当者	中村　和雄先生
実施年度	2021	実施時期	前期	担当者実務経験	結婚式場にて従事
対象学科・学年	ブライダル・ウエディング科2年(プランナーコース)				
授業概要	夏季に実施される「レストランサービス技能検定試験(学科)」の合格を目指し、食材・飲料などの基礎知識、接客の基本、宴会やレストランに関する知識を学ぶ。また、食生活に大切な栄養に関する知識を身につけ、就業や生活に必要な知識を身につける。				
授業形式	講義:　○	演習:　△	実習:	実技:	※　主たる方法:○　その他:△

学習目標(到達目標)

言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標
	○				レストラン業務の知識に関する問題の正誤が説明できる。
	○				食品の特性を知り、料理食材など料飲・宴会サービスに活かし説明できる。。
	○				食文化、食環境を学び、栄養バランスの良い食生活の提案方法を説明できる。
○					独特の採点方法に慣れ、安定して合格点をとる。(合格点60点)

テキスト・教材 参考図書

西洋料理　料飲接遇サービス技能　　日本ホテル・レストランサービス技能協会

授業計画

回数	授業項目・内容	授業外学修指示
1	レストランサービス技能検定試験の概要	教科書に目を通しておいてください
2	食品　分類と特徴、保存について	教科書に目を通しておいてください
3	西洋料理に使用される主な食材について　～前菜から魚介類～	教科書に目を通しておいてください
4	西洋料理に使用される主な食材について　～家畜～／　サーバーの持ち方	教科書に目を通しておいてください
5	西洋料理に使用される主な食材について　～家禽から野菜～	教科書に目を通しておいてください
6	受験票の作成	受験票を作成します　写真と印鑑が必要です
7	西洋料理に使用される主な食材について　～パスタ～／サーバーの実践	教科書に目を通しておいてください
8	西洋料理に使用される主な食材について　～チーズ・デザート・調理法～	教科書に目を通しておいてください
9	飲物の種類　～ワインの分類・ぶどうの種類～	教科書に目を通しておいてください
10	飲物の種類　～各国のワインとその特徴～	教科書に目を通しておいてください
11	飲物の種類　～ワインの管理・酒精強化とアロマティックワイン～	教科書に目を通しておいてください
12	飲物の種類　～ビール・スピリッツ・リキュール～	教科書に目を通しておいてください
13	飲物の種類　～コーヒー・紅茶・ミネラルウォーター～	教科書に目を通しておいてください
14	中間テスト①	合格点が取れるよう、復習をしておいてください
15	メニュー　～セットメニューとアラカルト・コース料理の構成～	教科書に目を通しておいてください
16	食事用具　銀食器・陶磁器・ガラス容器の種類と特徴／トレーの使	教科書に目を通しておいてください
17	料飲サービスとは　スタッフに求められる資質	教科書に目を通しておいてください
18	料飲サービスとは　宴会の種類とサービス	教科書に目を通しておいてください
19	料飲サービスとは　レストランのサービス方法、セッティング	教科書に目を通しておいてください
20	料飲サービスとは　レストランの案内から注文、販売促進まで	教科書に目を通しておいてください
21	料飲サービスとは　予約・メニュー管理・料理の異常・救護法	教科書に目を通しておいてください
22	中間テスト②	合格点が取れるよう、復習をしておいてください
23	まとめプリントの作成①	今まで配布したプリントを持参してください
24	まとめプリントの作成②	今まで配布したプリントを持参してください
25	過去問にチャレンジ①	合格点が取れるよう、復習をしておいてください

	26	過去問にチャレンジ②	合格点が取れるよう、復習をしておいてください
	27	ビール工場見学（ビールの製造過程を学ぶ）	アサヒビール工場見学に行きます　服装は自由
	28	まとめプリントの作成③	今まで配布したプリントを持参してください
	29	過去問にチャレンジ③	合格点が取れるよう、復習をしておいてください
	30	期末テスト対策	復習をしておいてください

評価方法

①途中で2回中間テストを、それぞれ実施する　②定期試験を実施する
③ポイント整理ノートを作成、提出する　　以上を下記の観点、割合で評価する
成績評価はS（90点以上）、A(80点以上)、B(70点以上)、C(60点以上)、D(59点以下)とする

	言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
定期試験	◎	○				50%
中間テスト	◎	○				50%

履修上の注意

科目名	プランナー演習（専攻）				
科目名（英）					
単位数	8	時間数	120時間	担当者	中村　直輝
実施年度	2021年度	実施時期	後期	担当者実務経験	専門式場：ウエディングプランナー（8年） ドレス ショップマネージャー（3年）
対象学科・学年	ブライダル・ウエディング科　2年				
授業概要	２年後期に開催される模擬結婚式に向けて、プランナー専攻として全体テーマに基づいた結婚式の企画・プランニングを行う。披露宴内の演出・コーディネート・進行プログラム・料理サービス・音響照明・ペーパーアイテム・ブライダルアイテム全般の決定及び準備を行う。				
授業形式	講義：　○	演習：	実習：	実技：	※　主たる方法：○　その他：△

学習目標（到達目標）

言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標
○	○				結婚式の進行プログラムの作成
○	○	○			結婚式の音響照明の決定と映像演出の作成
○	○	○			結婚式の料理サービスの指揮と会場全体の運営（キャプテン）ができる。
○	○				結婚式のテーマに合わせたコーディネート及び装飾品の企画提案。
○	○	○			ブライダルアイテムの提案と作成（ペーパーアイテム）

テキスト・教材 参考図書

BIA　ブライダルコーディネーターテキスト<スタンダート>、BIAブライダル用語辞典 、ゼクシィ

授業計画

回数	授業項目・内容	授業外学修指示
1～4	摸擬婚概要説明・各専攻の役割説明・全体でのテーマ考察	
5～8	摸擬婚会場見学	プランナー専攻ノート提出（先週のまとめ）
9～12	講義：コンセプト作成について　摸擬婚コンセプトシート作成	プランナー専攻ノート提出（先週のまとめ）
13	全体へのコンセプト説明/役割の最終確認	プランナー専攻ノート提出（先週のまとめ）
14～21	講義：摸擬婚進行決め/役割毎の準備	プランナー専攻ノート提出（先週のまとめ）
22～29	全体へ進行説明/リハーサル	プランナー専攻ノート提出（先週のまとめ）
30・31	学内リハーサル反省会/役割毎の準備	プランナー専攻ノート提出（先週のまとめ）
32・33	校内リハーサル	プランナー専攻ノート提出（先週のまとめ）
33・34	1か月前リハーサルへ向けた最終準備	プランナー専攻ノート提出（先週のまとめ）
35～38	1か月前リハーサル	プランナー専攻ノート提出（先週のまとめ）
39～46	校内リハーサル	プランナー専攻ノート提出（先週のまとめ）
47～49	摸擬結婚式（前日準備）	
51～54	摸擬結婚式（本番）	
55・56	備品片付け・整理整頓	
57～60	摸擬婚レポート作成	

評価方法

(1)レポート提出（2）課題を下記の観点・割合で評価する。
成績評価基準は、S（90点以上）・A（80点以上）・B（70点以上）・C（60点以上）・D（59点以下）とする。

	言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
レポート提出	◎	◎		◎		70%
課題	○	○		○		30%

履修上の注意

出席が40回に満たない場合は、正試験の受験資格を与えない。